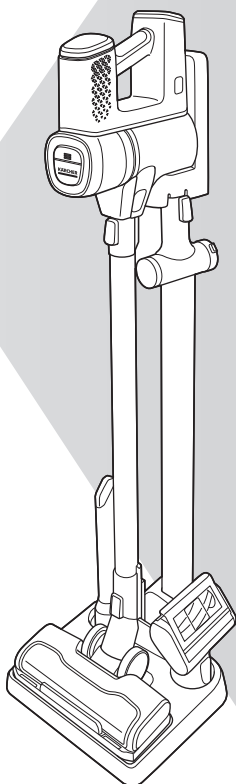


KÄRCHER

ケルヒャー家庭用スティッククリーナー

VC 6

取扱説明書



この度は、ケルヒャー家庭用スティッククリーナーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

※仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。

※この製品は家庭用です。業務用としての使用は想定しておりません。



VC 6
2023.05
5.979-432.0

仕様一覧

VC 6 仕様一覧	
品番	1.198-676.0
バッテリー	リチウムイオン 25.2 V
充電時間	約 4 時間
定格出力	250 W
ダストコンテナ容量	0.8 L
連続使用時間 (フル充電で通常の使用时)	標準モード : 約 50 分 ブーストモード: 約 11 分
本体寸法 (長さ×幅×高さ)	235 × 266 × 1130 mm
本体質量 (アクセサリー込み)	2.6 kg

目次

■ はじめに

はじめにお読みください.....	3
梱包内容の確認.....	3
各部の名称と機能.....	4
ご使用時の注意事項.....	5

■ 準備

本体を組み立てる.....	9
バッテリーの取り付けと取り外し.....	11
本体を充電する.....	12
バッテリーランプについて.....	13
バッテリーを単体で充電する.....	14

■ 使い方

清掃方法.....	15
エラーランプについて.....	16
ノズルを交換する.....	17
ゴミの捨て方.....	18

■ お手入れと保管

お手入れと保管.....	19
本体のお手入れ.....	19
LED 付きフロアノズルのお手入れ.....	26
ターボノズルのお手入れ.....	27
保管.....	29

■ その他

困ったときは.....	30
廃棄するときは.....	32
オプションアクセサリー・ 補修部品一覧.....	33
保証書.....	34
製品に関するお問い合わせ.....	36

はじめにお読みください

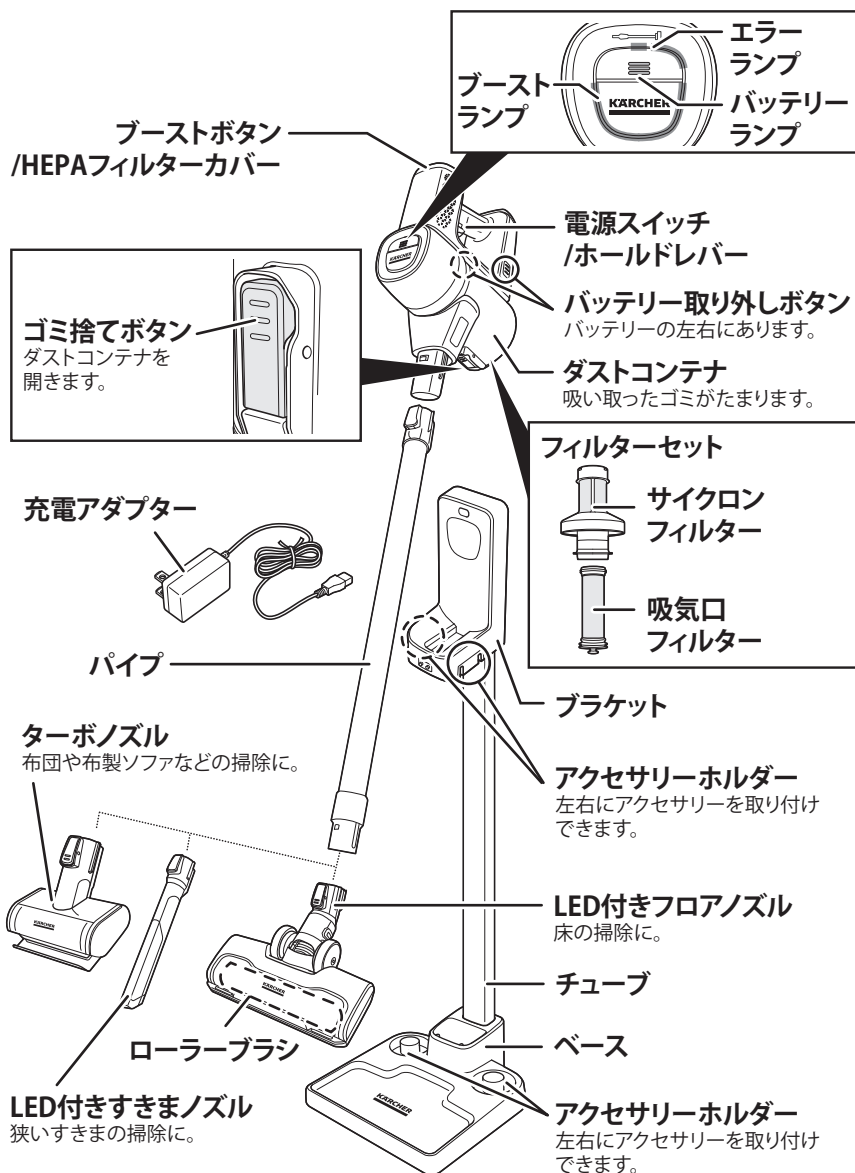
梱包内容の確認

本製品をご使用いただく前に、全ての付属品が揃っていることをご確認ください。
仕様変更・セット品の変更により、製品の形状と図・名称が一致しない場合があります。

<p>1</p>  <p>本体 (サイクロンフィルター、吸気口フィルター、HEPAフィルター取り付け済み)</p>	<p>2</p>  <p>パイプ 1本</p>	<p>3</p>  <p>LED付きフロアノズル 1個</p>
<p>4</p>  <p>LED付きすきまノズル 1個</p>	<p>5</p>  <p>ターボノズル 1個</p>	<p>6</p>  <p>充電スタンド用ベース 1個</p>
<p>7</p>  <p>充電スタンド用チューブ 1本</p>	<p>8</p>  <p>充電スタンド用ブラケット 1個</p>	<p>9</p>  <p>吸気口フィルタークリーニングツール (吸気口フィルター取り付け済み) 1個</p>
<p>10</p>  <p>バッテリー VC6 1個</p>	<p>11</p>  <p>充電アダプター VC6 1個</p>	<p>12</p>  <p>取扱説明書 1部 (本冊子)</p>

※ 吸気口フィルターは合計2個同梱されています。
(本体および吸気口フィルタークリーニングツールに取り付け済み)

各部の名称と機能



ご使用時の注意事項

使用目的について

- ・本製品は微細な乾いたゴミやホコリを吸引するための製品です。それ以外の目的では使用しないでください。
- ・本製品は一般家庭用です。業務・事業・店舗用、商用、営利目的等の一般家庭用以外の目的でご使用になる場合、原則として保証の対象外となります。
- ・本書に記載されていない使用方法によって生じた損害について当社は責任を負いません。



使用対象者について

安全に対する責任能力を有する者による監督、指導がない場合、製品の安全に対する責任能力・身体的能力・感覚能力・精神的能力を有していない方または知識・経験を持たない方（子供を含む）には使わせないでください。子供が使う場合は遊ばないよう監督されていることを確認してください。

安全上のご注意


ここに示した注意事項は、本製品を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するためのものです。

注意事項を「警告」と「注意」に区別して明示していますので、お使いの際には、必ずお守りください。


 警告	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が軽傷を負う可能性がある内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例


次の記号は、注意（警告を含む）を促す内容であることをお知らせするものです。

	安全にかかわる注意情報を示しています。
--	---------------------

次の記号は、してはいけない内容であることをお知らせするものです。

	してはいけないことを示しています。
---	-------------------

次の記号は、実行しなければならない内容をお知らせするものです。

	実行しなければならないことを示しています。
---	-----------------------

一般的なご注意

警告

火災、感電、ケガの原因となります。



分解や改造をしないこと。

本製品や充電ケーブルに水をかけたり、水没させたりしないこと。

子供が本製品で遊ばないようにすること。

清掃やお手入れは、子供だけで行わないようにすること。



長い髪は後ろで束ね、ゆったりした服やスカーフ、ネックレスなどの装飾品が吸引されないようにすること。

付属品や交換用の部品はケルヒャー純正品を使用すること。

修理はケルヒャー ジャパン修理センターに依頼すること。個人の修理で生じたケガ、事故、不具合に関しては一切の責任を負いません。

使用上のご注意

警告

火災、感電、ケガの原因となります。



本体を落下させた場合や、目に見える異常や破損、故障がある場合は使用しないこと。

本体を高温または火気のそば、多湿の場所などで使用しないこと。0～40℃の室内での使用を推奨します。

人体や動物に対して使用しないこと。

不安定な場所で使用しないこと。

以下のものを吸引しないこと。

- 洗剤、洗淨剤、可燃性の液体（ガソリン、軽油など）、ガス、粉末、爆発物

- ガラスの破片などの鋭利なもの

- 焼却灰などの熱いもの、発熱するもの

- 湿ったゴミや水などの液体

- 多量のかさばるゴミ

- セメント・石膏・金属などの粉末、微粒子

- 紙やビニール袋などの大きなもの

- 人体に悪影響を及ぼすもの

ドライバーなどの金属を、充電用端子に接触させないこと。

濡れた手で充電アダプターや充電用端子に触らないこと。

本製品を火中に投入したり、家庭ごみとして捨てないこと。



安全のため、お手入れの際はバッテリーを取り外すこと。

⚠注意

本体の変形・清掃面の損傷や、思わぬ事故・ケガの原因となります。



電源スイッチをオンにしたまま放置しないこと。



ノズルやパイプは確実に取り付けること。

傷つきやすい面（光沢面など）では、本製品を使用する前に目立たない箇所であらかじめ試すこと。

バッテリー、充電アダプターについてのご注意**⚠警告**

液漏れ、破裂、火災、感電、ケガの原因となります。



引火性ガスの発生する場所で充電しないこと。

充電アダプターやバッテリーが汚れていたり濡れている場合は使用しないこと。

破損している充電アダプター、バッテリーは使用しないこと。

バッテリーを火の中に入れて加熱したりしないこと。

バッテリーに釘を刺したり、強い衝撃を加えないこと。

バッテリーを直射日光があたる場所やストーブのそば、炎天下の自動車の車内など高温になる場所に放置しないこと。

充電アダプターやバッテリーに水をかけたり、水没させたりしないこと。

バッテリーから漏れた電解液に触れないこと。万一電解液に触れた場合は、流水でよく洗ってください。目に入った場合は、流水でよく洗い、医師の診断を受けてください。

充電コードを持って充電アダプターを持ち上げないこと。

コンセントから充電アダプターを抜くときは、充電コードを引っ張らないこと。

充電コードや充電アダプターを破損させないようにすること。

- ・傷つけたり、加工したりしない
- ・他の熱器具に近づけたりしない
- ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない
- ・はさんだり、重いものを載せたり、とがった場所に近づけたりしない
- ・動く部品に近づけない

充電コードを充電アダプターに巻き付けけないこと。

充電中は充電アダプターに覆いなどをかけないこと。



同梱されている充電アダプターまたはケルヒャー純正充電アダプターのみで充電すること。

表示されている電源電圧（AC 100～240 V）で使用すること。

充電は室温 5～40℃の乾燥した室内で行うこと。

運搬および保管に関する注意

警告

火災、故障の原因となります。



下記の場所に保管しないこと。

- ・火気、熱器具のそばなど高温な場所
- ・直射日光（炎天下の車内など）の当たる場所
- ・温度変化が激しい場所
- ・水まわりなど湿度が高く、水がかかる恐れがある場所
- ・ホコリが多い場所

バッテリーをドライバーなどの金属と一緒に保管しないこと。

注意

本体の損傷や思わぬ事故・ケガの原因となります。



運搬の際や保管場所を選ぶ際には、本体および充電スタンドの重量に注意すること。

運搬（修理依頼を含む）する際は、バッテリーを本体から取り外すこと。

本体を組み立てる

警告

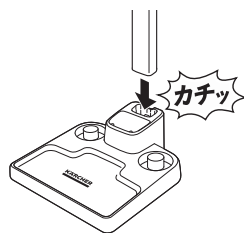
- 準備が終わるまでは、電源スイッチとホールドレバーに触らないこと。不意に動き出すと事故の原因となります。
- 充電プラグ差込口に、ホコリやゴミなどが無いことを確認してからプラグを差し込むこと。

注意

- 組み立てた充電スタンドは、部屋の隅や壁際などの安全な場所に置くこと。充電コードに引っかかって転倒したり、充電スタンドが倒れて破損する可能性があります。

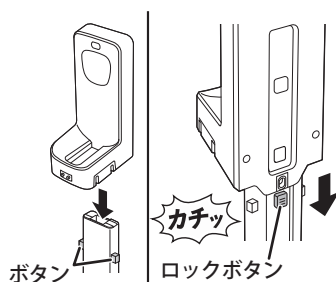
1 充電スタンドを組み立てる

- 1 チューブの両サイドにボタンが無い方を下にして、ベースにチューブを差し込みます。



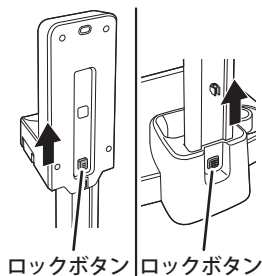
- 2 チューブの両サイドにボタンがあることを確認し、ブラケットの背面下側の穴にチューブを差し込みます。

チューブ背面のロックボタンを押しながら、
ブラケットを奥まで差し込みます。

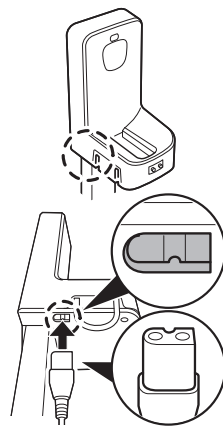


MEMO

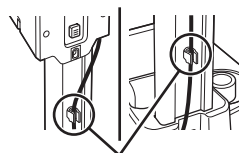
- ブラケットとベースは、ロックボタンを押しながらチューブを引き抜くと取り外すことができます。取り外すときは、指を挟まないよう手袋などをしてロックボタンを押し込んでください。



- 3 充電プラグの向きを確認し、ブラケットの充電プラグ差込口に差し込みます。



- 4 チューブ背面の上下2カ所のクリップに、電源コードをはめ込みます。



クリップ

2 本体に、パイプとLED付きフロアノズルを接続する

カチッと音がするまで差し込みます。
確実にロックされ、抜けないことを確認します。

MEMO

- 付属のLED付きすきまノズル、ターボノズルを取り付けることもできます。▶▶ 17ページ
- パイプを使わずに、本体に直接ノズルを取り付け、ハンディクリーナーとしてもお使いいただけます。



バッテリーの取り付けと取り外し



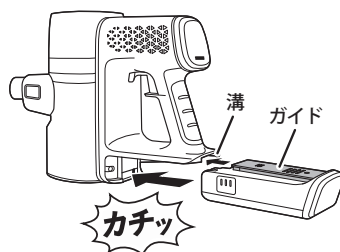
警告

- 本体とバッテリーの接続部に、ホコリなどが無いことを確認してからバッテリーを取り付けること。
- バッテリーを取り付けるときに、電源スイッチに触れないこと。

1 バッテリーを本体にセットする

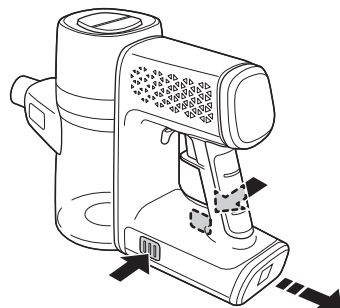
バッテリーの向きを確認し、本体にセットします。

バッテリー上部のガイドを本体下部の溝に合わせてカチッと音がするまでしっかりと押し込みます。



2 バッテリーを取り外す

バッテリー左右の取り外しボタンを押しながら、バッテリーを引き抜きます。



本体を充電する



警告

・屋外や車内で充電しないこと。

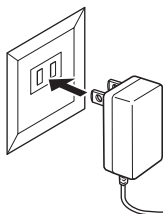
MEMO

・購入直後は、バッテリーは十分に充電されていません。初めて使用する前に、フル充電してください。

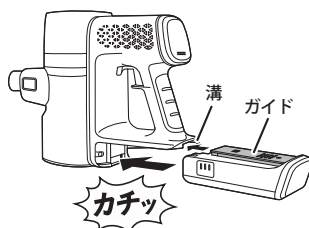
使用温度範囲について

- ・バッテリーは周囲の温度が5～40℃の環境で充電してください。安全装置が働いて充電および使用ができなくなることがあります。
- ・特に0℃以下の環境では、バッテリーの性能は著しく低下します。

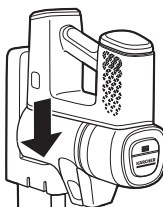
1 充電アダプターをコンセントに差し込む



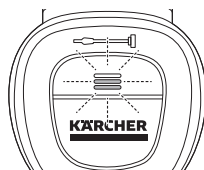
2 バッテリーを本体にセットする



3 本体を充電スタンドのブラケットに載せる



4 バッテリーランプの点灯を確認する



バッテリーランプについて

作業中や充電中は、バッテリーランプの点滅パターンでバッテリーや本体の状態を確認できます。

	ランプの状態		本体の状態
使用中		全て点灯	バッテリー残量は 70% 以上です。
		2 個点灯	バッテリー残量は 70% 未満です。
		1 個点灯	バッテリー残量は 40% 未満です。
		1 個がゆっくり点滅	バッテリー残量は 7.5% 以下です。間もなく電源が自動的にオフになります。
		全て高速で点滅	バッテリーが故障しています。30 秒後に消灯します。 ▶▶ P.30 「困ったときは」
充電中		全て点灯	充電完了しています。(充電完了の 2 分後に消灯します)
		上 1 個が点滅	バッテリー残量は 99% 未満です。
		中央 1 個が点滅	バッテリー残量は 70% 未満です。
		下 1 個が点滅	バッテリー残量は 40% 未満です。

MEMO

- 満充電後、2 分経過するとバッテリーランプは消灯します。
- 使用中にバッテリー残量が少なくなると、バッテリーランプがゆっくり点滅し、その後動作が停止します。そのまま放置したり再度スイッチを入れなおしたりすると、過放電によりバッテリーの劣化や故障の原因となります。必ず再度充電を行い、充電完了後に使用を再開してください。
- 充電中は本体の使用はできません。

バッテリーを単体で充電する

予備のバッテリーを購入すると、バッテリーを交換して掃除を継続することができます。

» 33 ページ

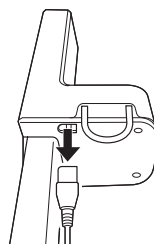
バッテリーを単体で充電するには、充電スタンドに接続した充電アダプターを使用します。



警告

- バッテリーは水平かつ滑らかで耐熱性のある場所に置くこと。
- バッテリーの充電プラグの差込口に、ホコリなどが無いことを確認してから充電プラグを差し込むこと。
- 充電中はバッテリーや充電器に覆いをかけないこと。

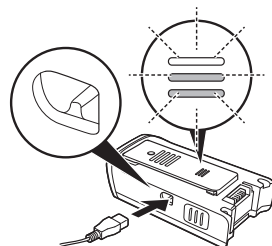
1 充電スタンドのブラケットから充電プラグを抜く



2 バッテリーに充電プラグを接続する

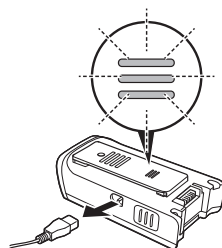
充電プラグの向きを確認し、奥までしっかりと押し込んで接続します。

充電が開始されると、バッテリーランプが点灯します。



3 充電終了後、バッテリーから充電プラグを取り外す

ランプが全点灯になると充電完了です。充電完了後は、バッテリーから充電プラグを抜いてください。



MEMO

- 不必要な電力消費を避けるため、充電完了後はバッテリーやコンセントから充電アダプターを取り外してください。

⚠ 注意

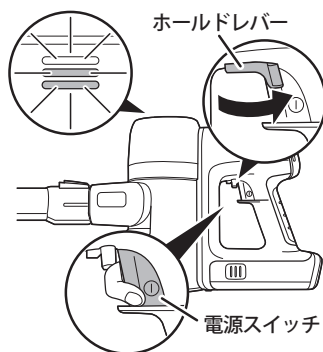
- ケルヒャー純正のフィルターとバッテリーが取り付けられていることを確認してから電源をオンにすること。故障する恐れがあります。
- 使用中は吸い込み口をふさがないこと。
- パイプを装着した状態で、頭より高い場所の清掃に使用しないこと。ケガをする恐れがあります。
- 本機から離れるときは、充電スタンドに戻すこと。本体の落下または転倒による事故や損傷の可能性あります。

1 電源スイッチを引く、またはホールドレバーをオン位置にして清掃を開始する

電源がオンになると、バッテリーランプがバッテリーの残量に応じて点灯します。

MEMO

- ホールドレバーを引くと、電源スイッチがオンの状態で固定されます。スイッチから指を離して掃除ができます。



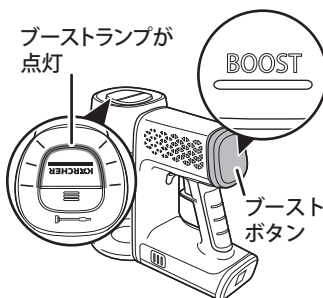
2 清掃対象に応じてモードを切り替える

ブーストボタンを押すたびに、標準モードとブーストモードが切り替わります。

細かいホコリなどの清掃には標準モード、カーペットなどにはブーストモードがおすすめです。

MEMO

- 電源をオフにすると、ブーストモードもオフになります。



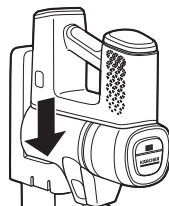
3 清掃が終わったら、電源スイッチを放すまたは ホールドレバーをオフ位置にする

電源がオフになると、バッテリーランプが消灯します。

4 本体を充電スタンドに戻す

MEMO

- ・本体は自立しません。清掃終了・中断の際は充電スタンドに戻してください。

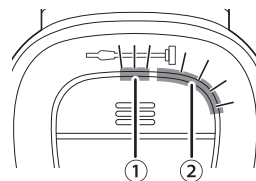


エラーランプについて

作業中に異常が起こったとき、ランプの点滅でエラーの状態を表示します。

対処方法については、「困ったときは」をご覧ください。

» 30 ページ



ランプ	点灯パターン	エラー内容
① 吸気口エラー	赤高速点滅	吸気口が詰まっています
② LED 付きフロアノズルエラー	赤高速点滅	LED 付きフロアノズルが詰まっています

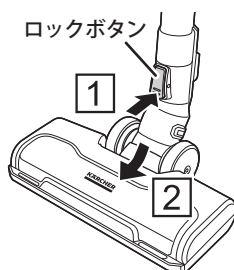
ノズルを交換する

1 LED 付きフロアノズルを取り外す

ロックボタンを押しながら引き抜きます。

MEMO

・パイプを使用しない場合、同様に取り外します。

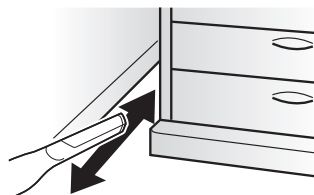


2 ノズルを取り付ける

清掃したい場所に依じてノズルを選択し、カチッと音がするまで差し込みます。
確実にロックされ、抜けないことを確認します。

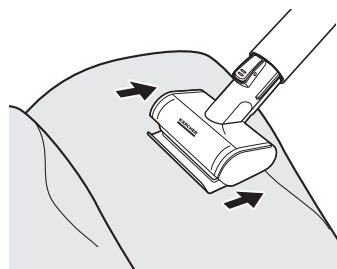
LED 付きすきまノズル

狭い場所などを清掃するときに使用します。
LED で照らすことで、暗い場所のホコリも見えるので便利です。



ターボノズル

布団や枕、布張りの家具、ぬいぐるみなどの清掃に適しています。
ペットの毛の掃除にも使用できます。



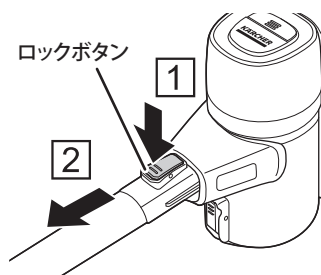
ゴミの捨て方

1 パイプやアクセサリーを取り外す

ロックボタンを押しながら引き抜きます。

MEMO

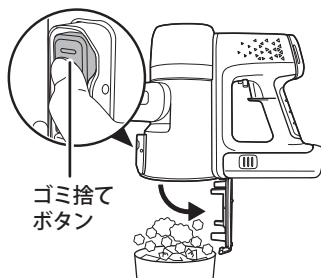
- 必要に応じて取り外してください。
取り外さなくてもゴミ捨ては可能です。



2 ゴミ箱などの上でゴミ捨てボタンを押す

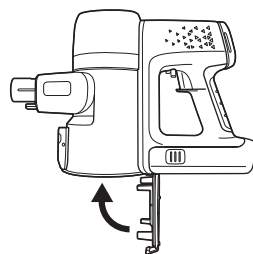
ダストコンテナの底のフタが開き、ゴミが下に落ちます。

ホコリが飛び散ることがありますので、なるべくゴミ箱に近い位置でフタを開けるようにしてください。



3 ダストコンテナのフタを閉じる

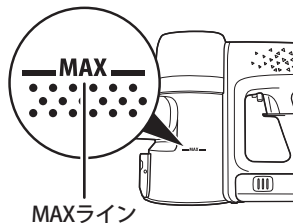
指でフタを押し、カチッと音がするまで押し込みます。



MEMO

- MAXラインまでゴミがたまったら、必ずゴミを捨ててください。
- 掃除後に毎回ダストコンテナを空にして吸引口フィルターのクリーニングをすることで、最適な吸引力を保つことができます。

» 19 ページ



本体のお手入れ

ダストコンテナおよびフィルターセットの汚れが目立つときや、吸引力が弱くなったと感じたときに行ってください。

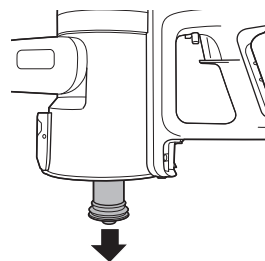
⚠ 注意

- HEPA フィルターと吸気口フィルターのみ水洗い可能です。その他の部品やアクセサリーは水洗いしないこと。
- お手入れにガソリンやシンナーなどの溶剤、その他の洗剤を使用しないこと。
- 吸気口フィルター、HEPA フィルターなどの部品をヘアドライヤーで乾かさないうこと。

吸気口フィルターの清掃

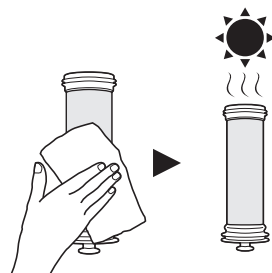
1 吸気口フィルターを本体から引き抜く

- ① バッテリーを取り外します。
- ② 電源スイッチがオフの状態、汚れている吸気口フィルターを下方向へ引き抜きます。



2 吸気口フィルターを清掃する

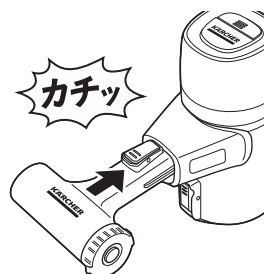
吸気口フィルターを軽くたたいて乾いた布で拭く、または流水で洗い、完全に乾燥させてから本体に取り付けます。



クリーニングツールを使用した吸気口フィルターの清掃

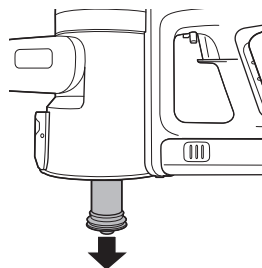
1 吸気口フィルタークリーニングツールを取り付ける

ロックボタンが上になるようにして、本体に取り付けます。



2 吸気口フィルターを本体から引き抜く

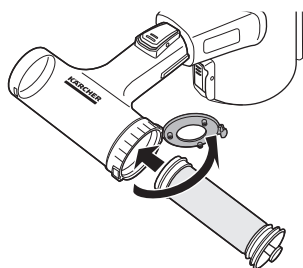
電源スイッチがオフの状態、汚れている吸気口フィルターを下方向へ引き抜きます。



3 吸気口フィルターを挿入する

吸気口フィルタークリーニングツールのサイドカバーを開き、汚れている吸気口フィルターを挿入します。

吸気口フィルターの挿入後、サイドカバーを閉めてください。



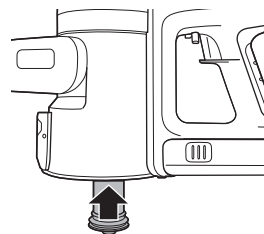
MEMO

- ・ 出荷時は吸気口フィルターが装着されています。

4 清掃済みの吸気口フィルターを本体に取り付ける

MEMO

- 吸気口フィルターが本体に装着されていないと正常に使用できません。

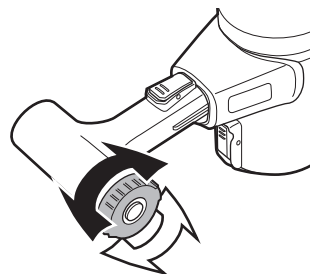
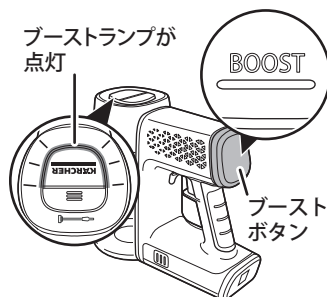


5 吸気口フィルターを清掃する

電源スイッチを引き、ブーストモードにします。吸気口フィルタークリーニングツールのサイドカバーを回しながら吸引します。

MEMO

- サイドカバーはどちらの方向にも回すことができます。



6 吸気口フィルタークリーニングツールを取り外す

清掃した吸気口フィルターは、紛失防止のためクリーニングツールに入れて一緒に保管してください。

ダストコンテナとサイクロンフィルターの清掃

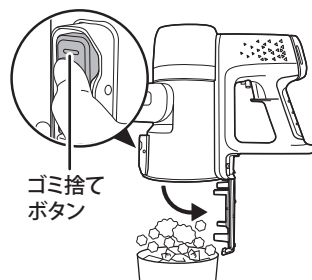


注意

・ダストコンテナとサイクロンフィルターは水洗いしないこと。故障の原因となります。

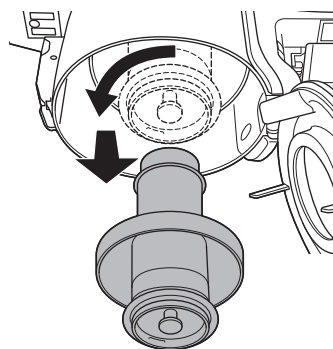
1 ゴミを捨てる

- 1 バッテリーを取り外します。
- 2 ダストコンテナを開き、ゴミを捨てます。

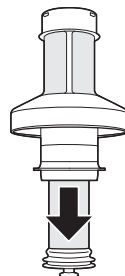


2 サイクロンフィルターを取り外す

矢印の方向に回して引き抜きます。

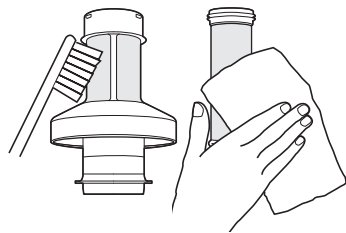


3 サイクロンフィルターから吸気口フィルターを取り外す



4 取り外した部品を清掃する

ダストコンテナの内側、サイクロンフィルター、吸気口フィルターを、柔らかいブラシまたは乾いた布で拭きます。

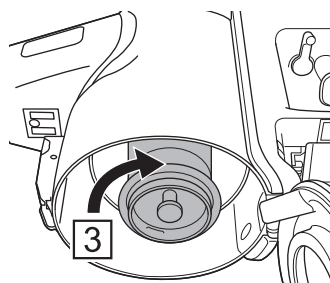
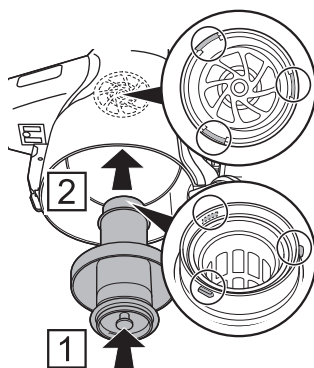


MEMO

- 吸気口フィルターは水洗いできます。

5 元通りに取り付け

- 1 吸気口フィルターをサイクロンフィルターに取り付けます。
- 2 ダストコンテナの切り欠きとサイクロンフィルターのツメの位置3カ所を合わせ、サイクロンフィルターを奥まで差し込みます。
- 3 サイクロンフィルターを矢印の方向に回して本体に取り付けます。



HEPA フィルターの清掃

HEPA フィルターは排気をクリーンにする役割があります。汚れが目立ってきたら清掃してください。

注意

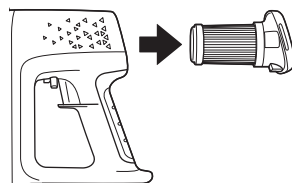
- HEPA フィルターは完全に乾いてから取り付けること。濡れたまま取り付けると、カビが繁殖して排気に混入し、健康に害を及ぼす恐れがあります。
- HEPA フィルターカバーは水洗いしないこと。故障の原因となります。

1 HEPA フィルターを取り外す

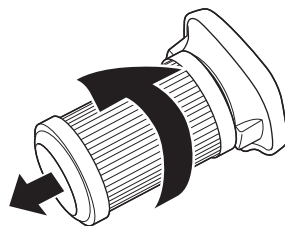
- 1 バッテリーを取り外します。
- 2 HEPA フィルターカバーを引き抜きます。

MEMO

- 磁石で止まっているので簡単に引き抜くことができます。

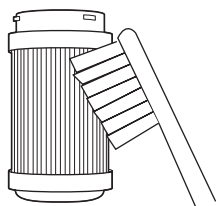


- 3 HEPA フィルターを矢印の方向に回して取り外します。



2 HEPA フィルターを清掃する

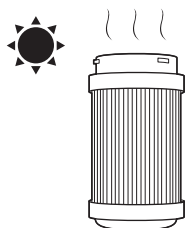
- 1 HEPA フィルターを軽くたたいてホコリを振り落とすか、他の掃除機で吸引します。詰まっているホコリは歯ブラシなどで払い落としてください。汚れが目立つ場合は流水で洗ってください。



- 2 HEPA フィルターを完全に乾燥させます。

MEMO

- HEPA フィルターが損傷している場合は、新しいものに交換してください。

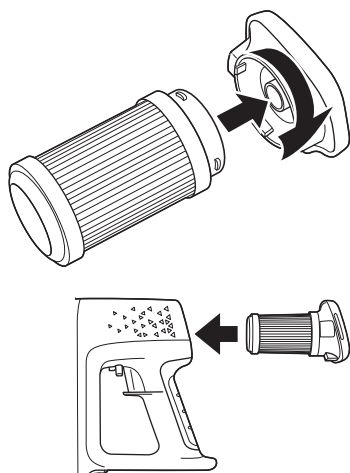


3 元通りに取り付ける

HEPA フィルターとカバーを、本体に元通りに取り付けます。

MEMO

- HEPA フィルターカバーは磁石で止まるので、簡単に取り付けできます。



LED 付きフロアノズルのお手入れ

髪の毛が絡まるなどでローラーブラシの動きが悪くなった場合は、取り外してお手入れをしてください。



注意

・LED 付きフロアノズル本体とローラーブラシは水洗いしないこと。
故障の原因となります。

1 LED 付きフロアノズルを取り外す » 17 ページ

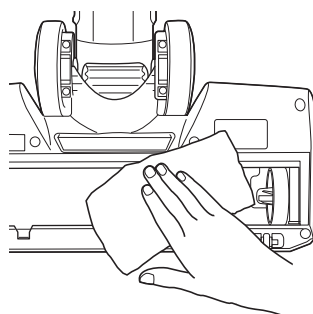
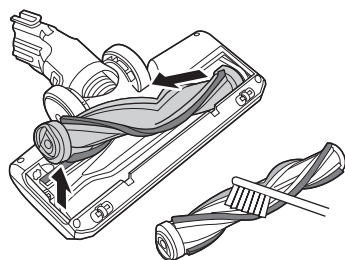
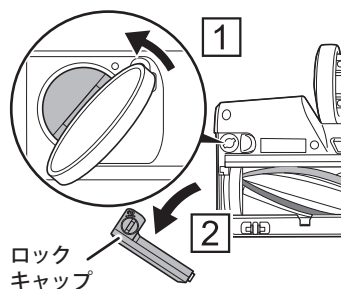
2 ローラーブラシを取り外してお手入れする

① ロックキャップを取り外します。
コインを使ってスクリューを反時計回りに
1/8 回してロックを解除します。

② ロックキャップを取り外します。

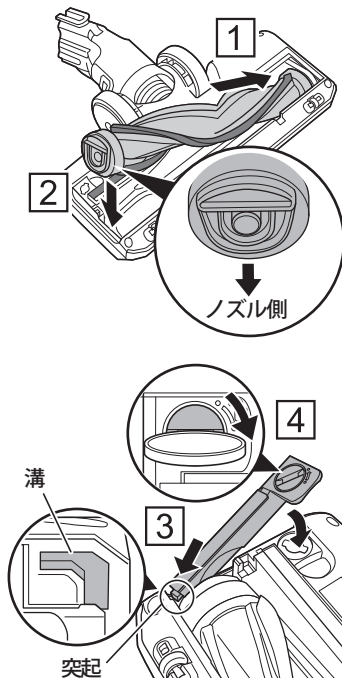
③ ローラーブラシを取り外します。
絡まっているゴミは他の掃除機で吸引する
か、歯ブラシなどで取り除いてください。

④ LED 付きフロアノズル内の汚れを、乾いた
布で拭き取ります。



3 ローラーブラシをLED付きフロアノズルに取り付ける

- 1 LED付きフロアノズル内の突起に、ローラーブラシ端面の穴を合わせて差し込みます。
- 2 ローラーブラシの反対側を回転させて向きをイラストのように合わせ、LED付きフロアノズル内に収めます。
- 3 ロックキャップの前側の突起をLED付きフロアノズル内の溝にはめ込みます。
- 4 ロックキャップを取り付け、コインを使ってスクリューを時計回りに1/8回して固定します。



ターボノズルのお手入れ

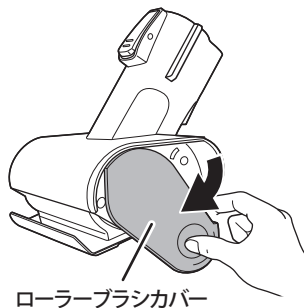
髪の毛が絡まるなどでローラーブラシの動きが悪くなった場合は、取り外してお手入れをしてください。

⚠ 注意

・ターボノズル本体とローラーブラシは水洗いしないこと。故障の原因となります。

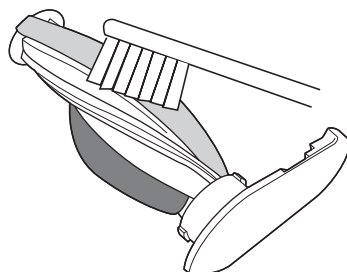
1 ローラーブラシを取り外す

口ゴに向かって右側の灰色のローラーブラシカバーを軽く押しながら矢印の方向にずらし、ローラーブラシを引き出します。

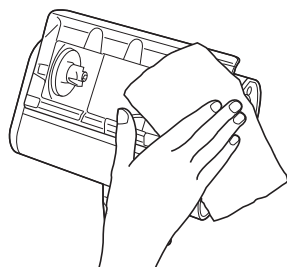


2 ローラーブラシを清掃する

絡まっているゴミは他の掃除機で吸引するか、歯ブラシなどで取り除いてください。

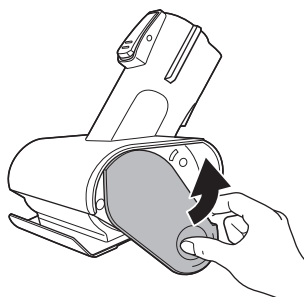


3 ターボノズル内部の汚れを、乾いた布で拭き取る



4 元通りに取り付ける

逆の手順でローラーブラシを戻し、カバーを上
に引き上げます。



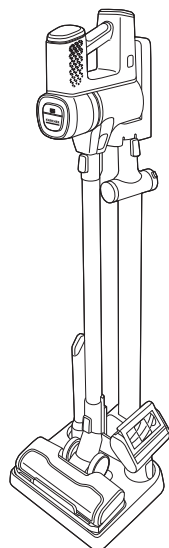
保管

完全に乾いた後、通気性がよく湿度の低い部屋で保管してください。

警告

- 高温または火気のそば、多湿の場所などで保管しないこと。
- 長期間（1か月以上）使用しないときは、バッテリーを本体から取り外すこと。

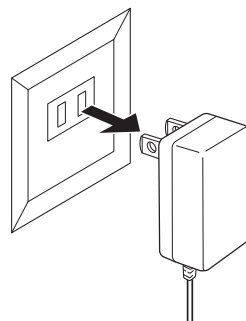
- 1 本体を充電スタンドにセットし、LED 付きすきまノズルターボノズルをアクセサリホルダーにセットする



1か月以上使用しないときは、本体からバッテリーを取り外し、コンセントからプラグを抜いて 20℃以下の室内で保管してください。

MEMO

- 保管する前に充電してください。また、長期間保管した後は充電してから使用してください。



困ったときは

故障かな？と思ったら以下のことをお確かめください。

それでも解決しない場合は、お客様専用ダイヤル（0120-60-3140）までお問い合わせください。

このようなとき	考えられる原因	対処方法
本体が動かない (音がしない・音がしているも吸わない)	バッテリー残量が不十分	▶ バッテリーランプが点灯していない、または点滅している場合はバッテリーを充電してください。
	バッテリーが正しく装着されていない	▶ カチッと音がするまでしっかり差し込んでください。▶▶ 11 ページ
	吸気口フィルターまたは HEPA フィルターが取り付けられていない	▶ 吸気口フィルターまたは HEPA フィルターを正しく取り付けした後、電源を入れなおしてください。
	バッテリーが故障している	▶ 販売店またはお客様専用ダイヤルまでお問い合わせいただき、バッテリーを新しく購入して交換してください。
運転中に本体が止まった、または吸引力が低下した	バッテリーがオーバーヒートしている	▶ バッテリーを取り外してからよく冷まし、再度バッテリーを取り付けて運転してください。
	ノズルの吸い込み口がふさがっている	▶ 布製のものなどを吸引して吸い込み口がふさがった場合、モーター保護のため吸引を自動で停止します。ふさいでいるものを取り除き、電源を入れなおしてください。
	ダストコンテナがいっぱいになっている	▶ ダストコンテナを確認し、詰まっている場合は空にして掃除してください。
	吸気口フィルターまたは HEPA フィルターが詰まっている	▶ 吸気口フィルターまたは HEPA フィルターを掃除してください。▶▶ 19 ページ
LED 付きフロアノズルやターボノズルのローラーブラシが回らない	ローラーブラシの両端にゴミが絡まっている	▶ ローラーブラシを取り外し、ゴミを取り除いてください。▶▶ 26 ページ
	ローラーブラシが正しく取り付けられていない	▶ ローラーブラシを正しく取り付けてください。▶▶ 26 ページ
	ローラーブラシが損傷している	▶ 販売店またはお客様専用ダイヤルまでお問い合わせいただき、新しく購入して交換してください。
	電気系統が故障している	▶ 販売店またはお客様専用ダイヤルまでお問い合わせいただき、修理を依頼してください。
排気が臭う	吸気口フィルターや HEPA フィルター、サイクロンフィルターが汚れている	▶ 吸気口フィルターと HEPA フィルター、およびサイクロンフィルターのお手入れをしてください。▶▶ 19 ページ 解消しない場合は、販売店またはお客様専用ダイヤルまでお問い合わせいただき、フィルターを新しく購入して交換してください。

このようなとき	考えられる原因	対処方法
<p>吸気口または LED 付きフロアノズルのエラーランプが赤く点滅する</p>	<p>対象箇所がふさがり、吸引できなくなっている</p>	<p>▶ 吸気口または LED 付きフロアノズルの詰まりを取り除いてください。 ダストコンテナがいっぱいになっていないか確認してください。 フィルターを清掃してください。 **>> 19 ページ ローラーブラシが毛足の長いカーペットなどに絡まっていないか確認してください。カーペットから LED 付きフロアノズルを離してください。</p>
<p>充電中にバッテリーランプが高速で点滅している</p>	<p>▶ バッテリーが故障している</p>	<p>▶ 安全に使用できない状態です。使用を中止し、適切に廃棄してください。</p>

廃棄するときは

本製品の廃棄について

本製品を適切に処分することにより、不適切な廃棄処分によって生じる環境および健康への被害を回避することができます。本製品の廃棄方法については、当社ホームページ「家庭用製品 修理・アフターサービス」にてご確認、もしくはお客様専用ダイヤルまでお問い合わせください。

「家庭用製品 修理・アフターサービス」

www.kaercher.com/jp/service/support_hg.html



※ バッテリーを破棄する際は、ページ中段の「リチウムイオンバッテリー内蔵製品の廃棄方法」をご確認ください。

リチウムイオン電池のリサイクルにご協力ください

この製品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。製品の廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。



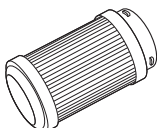
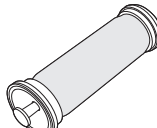
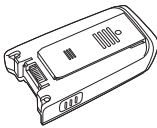
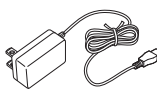
Li-ion

オプションアクセサリ・補修部品一覧

仕様変更等により製品の形状が図と一致しない場合があります。

注文番号は予告なく変更になる場合があります。

ケルヒャー製品取扱店、またはケルヒャー ジャパン直営オンラインショップでも購入できます。

 <p>■ HEPA フィルター 注文番号：2.863-318.0 JAN コード： 4054278898629 排気をキレイにします。</p>	 <p>■ 吸気口フィルター 注文番号：2.863-319.0 JAN コード： 4054278898636 細かいホコリからモーターを保護します。</p>
 <p>■ バッテリー VC 6</p>	 <p>■ 充電アダプター VC 6</p>

その他

保証書

お買い上げいただいたケルヒャー製品に万一不具合が生じた場合には、この保証規定に従い保証いたします。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■ 保証の内容

お買い上げいただきました製品を構成する純正部品の材料または製造上の不具合が起きた場合、ケルヒャー ジャパン株式会社修理センターで無償修理をいたします（この無償修理を保証修理といいます）。保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。また、取り外した不具合部品は当社所有といたします。保証修理を受けられる期間は新品を購入した日から1年間とします。

■ 保証できない事項

● 修理の際の輸送費用

● 次に示すものに起因すると判定される故障は、保証修理いたしません。

- ・取扱説明書の指示に反する使用
- ・保守整備の不備または間違い
- ・当社が提示している仕様の限界を超える使用（規定以上の長さの延長コードを使用した場合の電圧降下や、業務などで定格使用時間を著しく超えた連続使用など）
- ・当社が認めていない改造
- ・純正部品および指定する油脂類以外の使用
- ・ご使用者の不注意による故障（凍結、落下などによる損傷・破損など）
- ・業務・事業・店舗用、商用、営利目的等の一般家庭用以外の目的での使用

● 次に示すものは保証修理いたしません。

- ・経年変化や通常損耗により発生した不具合
- ・プラスチックカバーなどの自然退色、Oリングの劣化、部材劣化に伴う性能低下など
- ・使用に際し品質、機能上影響のない感覚的現象（音、振動など）
- ・台風、水害、雪害などの天災による不具合
- ・薬品、塩害などに起因する不具合

● 次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・消耗品（ノズル、Oリング、パッキン、吸気口フィルター、HEPA フィルター、ローラーブラシ、およびこれらに類する消耗品）
- ・ケルヒャー ジャパン以外での修理
- ・点検、清掃、調整、及び定期点検整備
- ・この保証書に示す条件以外の補修費用など
- ・本製品を使用できなかったことによる不便さ及び損失など（休業損失、商業損失など）
- ・清掃対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合
- ・正しく操作せずにケガを負った場合

● 出張修理はいたしません。

修理はケルヒャー ジャパンへご依頼ください。

■ 保証の適用

この保証は日本国内で使用される当社製品のみにも適用されます。

海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。

■ 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、下記保証書の各項目にご記入いただき、お買い上げいただいた際のレシート／納品書を添付の上、保証修理をお申し付けください。
製造番号は、製品の背面に貼られている銀色のラベルに記載されています。

■ 保証修理の申し込み方法

ご購入の際に受領されたレシートあるいは納品書と下記保証書をご用意の上、下記 URL、または当社ホームページ中段のリンク『家庭用 修理・アフターサービス』⇒『修理申し込み方法』にアクセスしていただき、製品の修理をお申込みください。

[家庭用製品] 修理申し込み方法

www.kaercher.com/jp/service/support_hg/repair_application.html

ご不明な点がございましたらお客様専用ダイヤルまでご連絡ください。

お客様にご記入いただいた修理申込書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。



製品名	VC 6
保証期間	1 年
製造番号【シリアル No.】	
お買い上げ日	
お客様情報	お名前： ご住所： 電話番号：
販売店情報	店名： 住所： 電話番号：
故障状況	

ケルヒャー ジャパン株式会社 www.kaercher.com/jp/

本社住所：〒 222-0032 神奈川県横浜市港北区大豆戸町 639 番 3

製品を長くご愛用いただくために、ユーザー登録していただいたお客様にサポート情報やキャンペーン情報をメールでお送りしています。

下記 URL、または当社ホームページ中段のリンク『家庭用製品 ユーザー登録』⇒『ユーザー登録（1 年保証）はこちら』にアクセスいただき、ご登録ください。

ケルヒャー家庭用製品ユーザー登録

www.kaercher.com/jp/service/support_hg/warranty.html



｜製品に関するお問い合わせ

お客様専用ダイヤル

0120-60-3140

045-394-3550（携帯電話から）

受付時間：9:00～17:00（年末年始、当社休日を除く）

｜修理品送り先

■ 50 Hz 地域のお客様（東日本全域）

〒981-3408 宮城県黒川郡大和町松坂平3-2

ケルヒヤー ジャパン株式会社

仙台修理センター 宛

0120-60-3140

045-394-3550（携帯電話から）

■ 60 Hz地域のお客様（西日本全域）

〒654-0161 兵庫県神戸市須磨区弥栄台4-4-1

ケルヒヤー ジャパン株式会社

神戸LC 神戸修理センター 宛

0120-60-3140

045-394-3550（携帯電話から）

修理品をお送りいただく際には、ご購入日がわかるもの（保証期間内に限る）と34-35ページの保証書に故障状況をご記入の上、必ず同梱してください。

1. 保証書が34-35ページに添付されています。レシート、領収書、販売証明書、納品書などのご購入日がわかるものと一緒に大切に保管してください。
2. 保証書の保証内容、保証規定をよくお読みください。
3. 保証期間は保証書に記載されています。
4. 保証期間終了後の修理につきましては、下記のQRコードより、当社ホームページの「家庭用製品 修理・アフターサービス」にてご確認ください。もしくは、上記お客様専用ダイヤルまでお問い合わせください。

